

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 6 部門第 3 区分  
【発行日】平成 17 年 2 月 24 日 (2005.2.24)

【公開番号】特開 2004-199105 (P2004-199105A)  
【公開日】平成 16 年 7 月 15 日 (2004.7.15)  
【年通号数】公開・登録公報 2004-027  
【出願番号】特願 2002-304371 (P2002-304371)  
【国際特許分類第 7 版】  
G 0 6 F 12/00  
【F I】  
G 0 6 F 12/00 5 4 6 K

【手続補正書】  
【提出日】平成 16 年 3 月 23 日 (2004.3.23)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 3 8  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0 0 3 8】

次に、図 2 に示された各データを一時キャッシュデータと永続キャッシュデータとに分類したデータ分類情報の一例を表 1 に示す。表 1 において、U R L ( A ) のコンテンツに含まれるデータのうち、データ更新の可能性が高いデータが一時キャッシュデータに、データ更新の可能性が低いデータが永続キャッシュデータにそれぞれ分類されている。このデータ分類情報は、例えば、X M L により記述され、データ格納手段 1 1 1 に格納される。なお、データ更新の可能性が高いデータとは、例えば、頻繁に内容が書き換えられる H T M L 文書のデータをいう。また、データ更新の可能性が低いデータとは、例えば、コンテンツが表示されたページを進めたり戻したりする G I F 画像で表示されたボタンのデータをいう。

【表 1】

デ ー タ	データ分類結果
HTML文書A	一時キャッシュデータ
スタイルシートA	一時キャッシュデータ
スクリプトタグA	永続キャッシュデータ
GIF画像データA	永続キャッシュデータ
JPEG画像データA	一時キャッシュデータ
音響データA	一時キャッシュデータ
HTML文書B	永続キャッシュデータ
スタイルシートB	永続キャッシュデータ
GIF画像データB	一時キャッシュデータ

【 手 続 補 正 2 】

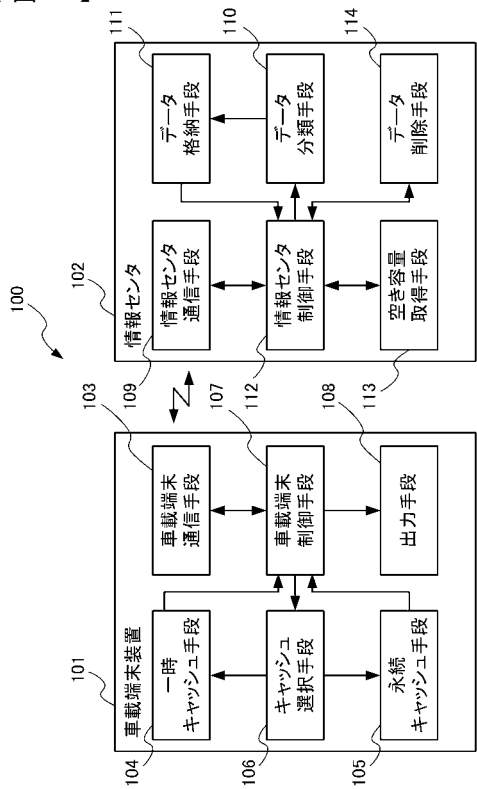
【 補 正 対 象 書 類 名 】 図 面

【 補 正 対 象 項 目 名 】 全 図

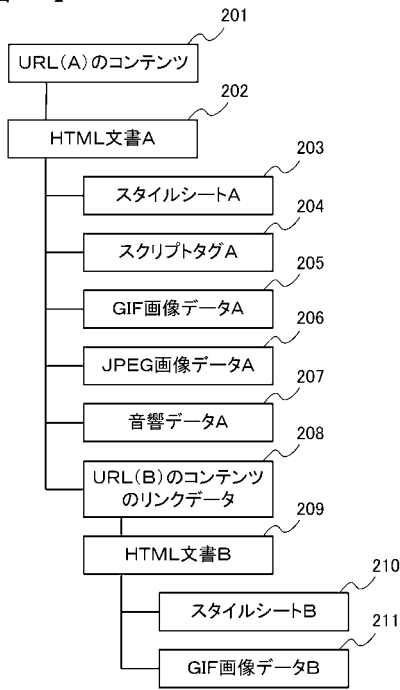
【 補 正 方 法 】 変 更

【 補 正 の 内 容 】

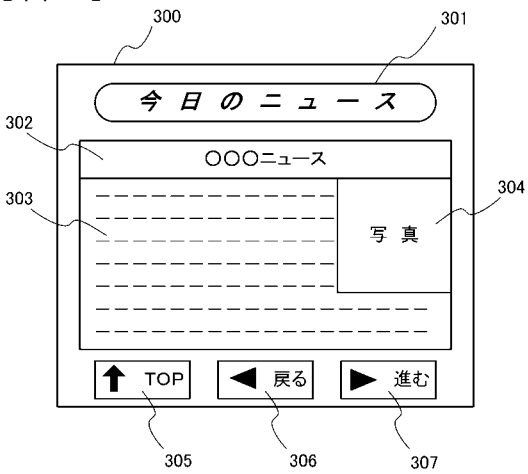
【図 1】



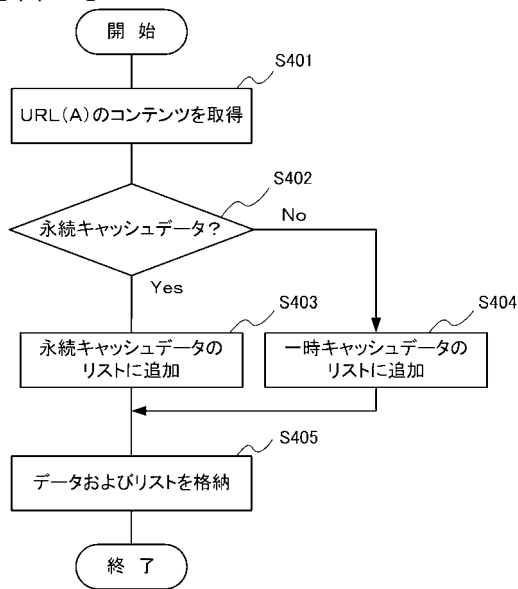
【図 2】



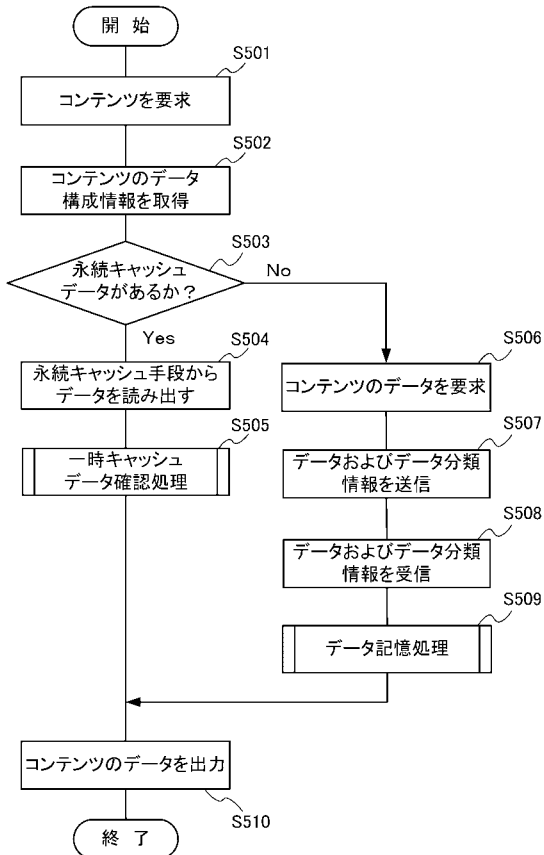
【図 3】



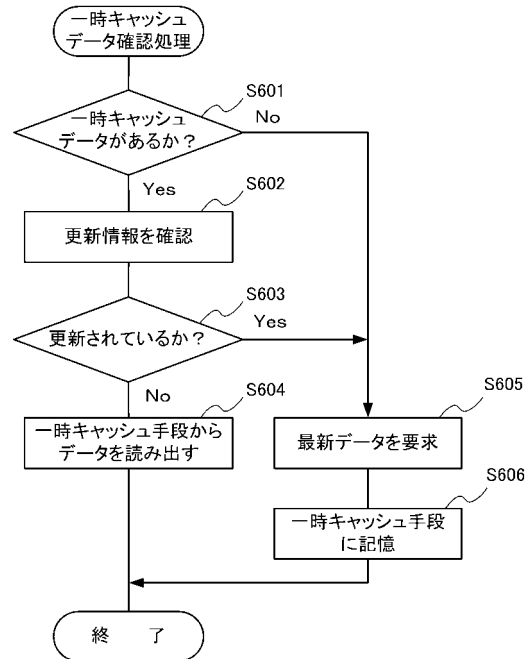
【図 4】



【 図 5 】



【 図 6 】



【 図 7 】

